

ワークショップ「本庄早稲田会議」

第1回開催レポート

～本庄早稲田で越境学習 自由な発想で
本庄早稲田ブランドの創出～

About

- 開催日時
2023年7月14日(金) 午後2時～5時
- 開催場所
早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター 2階
情報資料室および環境・情報ギャラリー
- 参加者
31名(15団体)
- 講師・ファシリテーター
組織開発推進室/ファシリテーター・プロセスコンサルタント

内田 龍之介 氏



■ 講師紹介

内田 龍之介氏(うちだ りゅうのすけ) 1990年から2013年まで、ボッシュ株式会社に勤務。CIP推進室(Continuous Improvement Process)にてファシリテーションを柱とした組織開発を担当、社内ファシリテーターを200名養成する。リーダーシップ・問題解決・従業員モチベーション向上など、会社内全部門、また経営トップから新入社員まであらゆる階層の様々なコミュニケーション課題に取り組んだ実績を持つ。
同社退職後は、北海道大学やWaseda Neoなどでファシリテーションおよびその技術を応用した各種方法論を広く提供している。



実施概要

本庄市、本庄早稲田の杜地域では、様々な企業・団体の方々がそれぞれの目標に向かって活動している。同じ時に同じ地域で活動しているこの「奇跡」に感謝するとともに、**業種の垣根を超えた交流を深めることを目的**とし、「本庄早稲田会議～本庄早稲田で越境学習 自由な発想で本庄早稲田ブランドの創出～」と題して交流ワークショップを開催する。



内田講師の冒頭挨拶



鈴木副室長から趣旨説明



本庄早稲田会議

主なAgenda

Sophia card

配布された各自ばらばらの項目が書かれたシートに該当する参加者を探すゲーム。「石油タンカーで航海したことがある」「教員免許を持っている」「学生時代に皆勤賞をとったことがある」などユニークな項目に該当する参加者はいるのか！？名刺交換をしながら時間内でなるべく多くの該当者を探した。



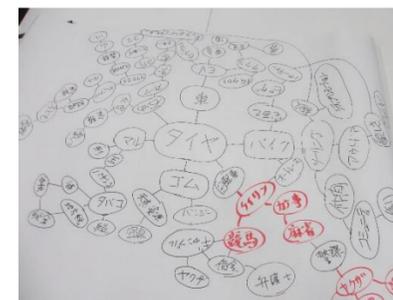
Picture Frame

3~4人のグループに分かれ、4つの枠にそれぞれ、ニックネームを記入。その枠の中に、趣味、自分を表す特徴などをイラストで描写していく。中央の枠には、グループ内の共通点を探して、イラスト化した。



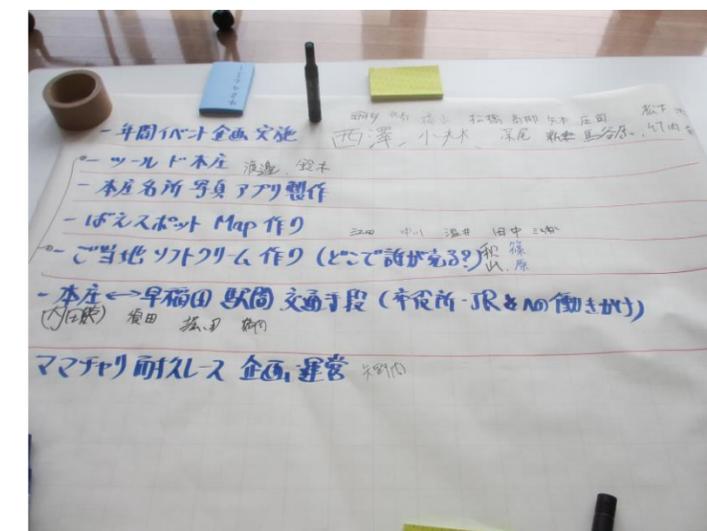
Mind Mapから アイデア出しワークへ

起点の単語(瓶・ヘルメット・タイヤ・肥料)を中央に置き、そこから枝を伸ばして思いついたキーワードを記入、さらに派生的にキーワードを付けたし、次々にキーワード記入していく。その後、Mind mapで出たキーワードを使い、別の方眼紙に本庄早稲田地域が盛りあがりそうな、活動アイデアを記入する。



Working Group結成

選抜した活動アイデアから、参加したい活動に署名。さらにWG内の初めの一步の決定まで進み、具体化した。



4つの Working Group

年間イベント企画

16名の大所帯グループ。「昆虫食カフェ」「早稲田リサーチパーク・コミュニケーション芝生広場のビアガーデン」「本庄野菜BBQ」「クリスマスオーナメントワークショップ」など、あったらいい！イベントの企画と開催。8月上旬PM第1回会議を目指す。

映えスポットマップ作り

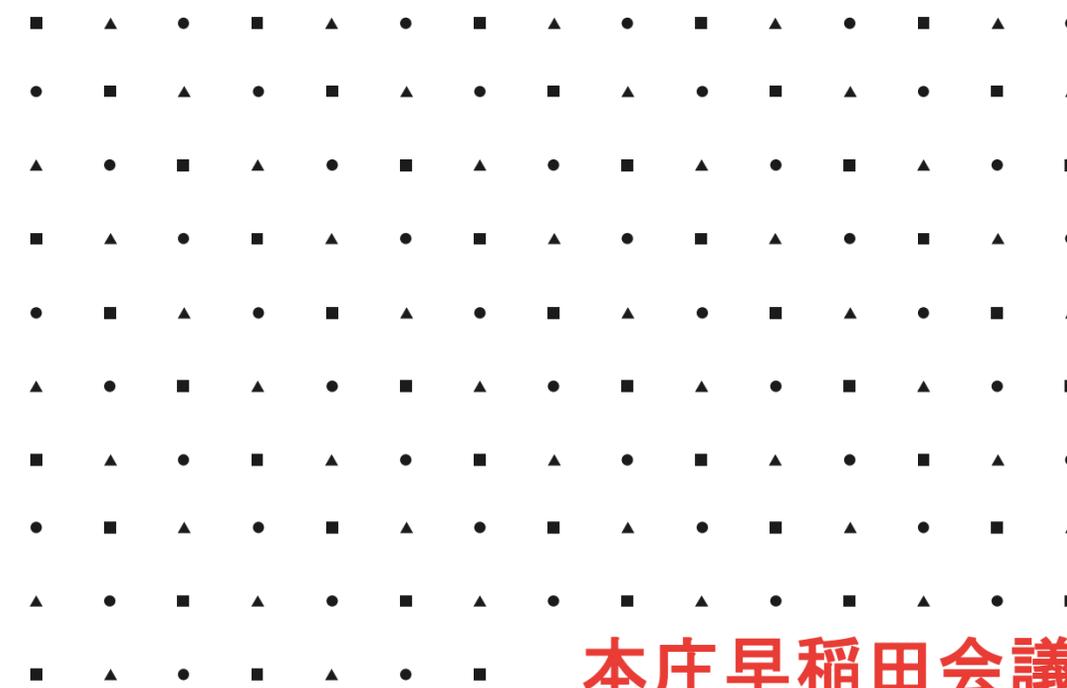
早稲田の杜とその周辺地域には、「マリーゴールドの丘公園」をはじめ「本庄総合公園」や「株式会社カインズ本部」など映えるポイントがいっぱい！5名のメンバーが「裏映えマップ」や「隠れはにぽん追跡マップ」なども企画！

本庄駅と本庄早稲田駅間交通手段

片道徒歩25分の2駅間の交通手段には、多くの要望があるところ。鉄道会社や行政への働きかけも含めた、新たな解決策を探る4名が立ち上がる！

ツールド本庄・ご当地ソフトクリーム・ママチャリ耐久レース

3つの活動をドッキング。本庄サーキット(児玉町高柳)でのレースイベント開催や、地元産苺あまりんなどを使ったソフトクリーム開発(名称は「保己ーソフト?!」)など夢が広がる5名のグループ。



本庄早稲田会議

イベント参加レポート：ワークショップ本庄早稲田会議

2023年7月14日、JR東日本・本庄早稲田駅近くの早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターで開催された「ワークショップ本庄早稲田会議」（主催：早稲田大学本庄プロジェクト推進室）。講師を務めたのは、WASEDA NEO等でもおなじみのファシリテーター・プロセスコンサルタントの内田龍之介氏。講師と31名の参加者による越境学習から、本庄早稲田の新しいブランド創出の萌芽が生まれていく様子をレポートにまとめました。

■集まったのは「本庄早稲田」に縁のある31名

鉄道会社、農協、市役所、デザイナー、地元企業の経営者やメンバー、市議会議員の方など、当日、会場に集まった31名の参加者の共通点はただ1つ、「本庄早稲田」に縁があること——。

そんな参加者の気持ちをほぐし、交流を深めるために内田氏が冒頭で提案したのは、ネームプレートに「いままで呼ばれたことのないニックネーム」を書くというものでした。

これが意外に難しく、すぐに書き始める人もいれば、私のように考えあぐねている人もちらほら……。 「たいやき」「神泉」「タイヤ」「シューマン」といった個性的なニックネームが登場するなか、私も意を決して、出身地である「山口」というニックネームに。

その次に行なったのは、各自バラバラの項目が書かれたシートを片手に自己紹介しながら項目に当てはまる人物を探すというワーク。私のシートに記載されていたのは次のようなリストでした。

- ・オートバイのレストアができる
- ・音楽CDを500枚以上持っている
- ・美容師の資格を持っている
- ・この部屋に惚れてしまった異性がいるetc.

難易度の高い項目に一瞬たじろいだ参加者ですが、なんとか項目を埋めようと会場は熱気に包まれ、最終的にはほぼすべての項目を埋めた猛者も登場し、内田氏から賞品をゲット。

Report
1/2

編集者/ライター

池口 祥司氏



池口 祥司氏 (いけぐち しょうじ)
1984年、山口県生まれ。早稲田大学法学部卒。2008年、株式会社PHP研究所入所。第一普及本部東京普及一部(書店営業)、企画部、特販普及部を経て、ビジネス出版部にて書籍の編集業務に従事。現在は、2018年に参画した天狼院書店の「取材ライティング・ゼミ」講師の他、フリーランスの編集・ライターとして書籍、雑誌、企業会報誌、ウェブメディアの編集・執筆に携わる。担当した書籍に『経営者になるためのノート』(柳井正著)、『大人はもっと遊びなさい』(成毛眞著、以上PHP研究所)などがある。

本庄早稲田会議

■ キーワードを起点に、次々と生まれるアイデア

ここからが本番で、ワークショップの目的でもある「自由な発想で本庄早稲田ブランドの創出」を目指し、グループワークへ。

本庄早稲田とはあまり関係のなさそうな4つのキーワード「タイヤ」「ヘルメット」「肥料」「瓶」から連想を開始したにもかかわらず、不思議なことに最終的には、連想が連想を呼び、各班それぞれが複数の「地域振興策」を策定。

ここでは、最終的に採用されなかった企画も含め、私の記憶に残っているものを列挙したいと思います。

- ・「陸船車」発祥の地と言われている本庄で陸戦車レース
- ・本庄早稲田の映えスポットMAP、スタンプラリー
- ・地元の食材を使ったバーベキュー、ビアガーデン
- ・地元限定味のソフトクリーム
- ・松ぼっくりを使ったクリスマスオーナメント製作

各チームのプレゼンで印象に残っているのは、JR高崎線の本庄駅とJR北陸・上越新幹線の本庄早稲田駅間の移動について課題感を持っているメンバーが多かったことです。映えスポットMAPやスタンプラリー、陸戦車レースといった発想も、そうした課題感から生まれたものであり、最初は手探りでスタートしたワークショップでしたが、最終的には、共通の課題に対して積極的にアイデアを出し合うメンバーの姿がそこにありました。

そして、もう1つ特筆すべきは、アイデア出しで終わるワークショップが多いなか、本ワークショップでは、アイデア実現のために、その後も打ち合わせが重ねられている点です。企画は無事成立するのか、どんな企画になるのかについては、機会がありましたら、改めてレポートしたいと思います。

池口祥司（編集者/ライター）



ご参加

15団体名(50音順)

- エムケー工業株式会社
- 株式会社カインズ 販売本部
- 株式会社カインズ くみまち推進部
- 株式会社カインズ 総務部
- カベミミデザインズ
- ギャレットモーションジャパン株式会社
- 編集者/ライター
- 茂木鉄工所
- JAひびきの農協
- 社会福祉法人児玉福祉会 特養オルトビオス児玉ホーム
- 須田修二一級建築事務所
- 東日本旅客鉄道株式会社 熊谷営業統括センター 本庄駅
- 東日本旅客鉄道株式会社 熊谷営業統括センター 本庄早稲田駅
- 本庄ガス株式会社
- 本庄市企画課
- 本庄市広報課
- 本庄市議会
- 本庄市文化財保護課
- 早稲田大学総務課 自然環境調査室
- 早稲田大学本庄セミナーハウス
- 早稲田大学本庄総合事務センター
- 早稲田大学本庄プロジェクト推進室
- (公財)本庄早稲田国際リサーチパーク

- ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ●
- ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■
- ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼
- ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ●
- ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■
- ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼
- ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ●
- ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■
- ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼ ■ ● ▼
- 本庄早稲田会議** ▼ ■ ● ▼ ■ ●